

# 職場における熱中症予防対策自主点検表

熱中症を予防する為に正しい知識と対策が重要となります。下記チェック表を参考に、今一度職場の熱中症対策は万全か見直してみましょう。

参考:厚生労働省ホームページ「職場における熱中症予防対策自主点検表」

## 1. WBGT値(暑さ指数)の活用について 詳しくは中面をご覧ください

WBGT値(暑さ指数)を知っていますか。 はい  いいえ

## 2. 作業環境管理について 詳しくは184号をご覧ください

WBGT値(暑さ指数)の低減を図っていますか。 はい  いいえ

休憩場所は整備していますか。 はい  いいえ



## 3. 作業管理について 詳しくは中面をご覧ください

高温多湿な作業場所などでの連続作業時間の短縮を図っていますか。 はい  いいえ

高温多湿な作業場所に労働者を就かせる際に、順化期間を設けていますか。 はい  いいえ

自覚症状の有無にかかわらず、労働者に水分・塩分を摂取させていますか。 はい  いいえ

労働者に透湿性・通気性の良い服装や帽子を着用させていますか。 はい  いいえ

作業中の巡視を行っていますか。 はい  いいえ



作業の休止時間・  
休憩時間をこまめにとる



水分・塩分の摂取確認、熱中症の疑いがある  
症状があらわれていないか確認

## 4. 健康管理について 詳しくは184号をご覧ください

健診結果に基づき、就業場所の変更・作業転換などの措置を講じていますか。 はい  いいえ

日常の健康管理について、労働者に指導していますか。 はい  いいえ

作業開始前・作業中に、労働者の健康状態を確認していますか。 はい  いいえ

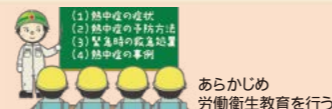
体温計等を常備し、必要に応じて身体の状態を確認できるようにしていますか。 はい  いいえ



健康診断及び異常所見者への医師などの  
意見に基づく就業上の措置を徹底

## 5. 労働衛生教育について

熱中症を予防するための労働衛生教育を行っていますか。 はい  いいえ



## 6. 救急措置について

熱中症発症に備え、緊急連絡網を作成し、関係者に周知していますか。 はい  いいえ

熱中症を疑わせる症状が現れた場合の救急措置を知っていますか。 はい  いいえ

緊急連絡網を作成し  
関係者に周知する

ホームページより「安全ニュース」のバックナンバーをご覧頂けます



小学生が通学に使用するランドセルは、1887年に皇太子であった後の大正天皇の学習院初等科入学の際、伊藤博文が祝品としてランドセルを献上したことがきっかけで世間に浸透し、今の形になったと言われています。また語源は、オランダ語呼称「ranse(ランセル)」がなまって「ランドセル」になったとされます。



# レンタルのニッケン

ホームページでも最新情報をお届けしています。是非ご覧ください。

レンタルのニッケン  検索 メルマガ  
配信中!

## 安全ニュースのご活用についてお願い

弊社は皆様の、安全作業に関するよりよい情報をご提供するため、安全ニュースの製作・配布に取り組んでおります。下記、ご理解いただき、ご活用いただけますようお願い致します。

- 安全ニュースの一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ずに、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複製・貸付・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じております。
- 弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。
- 本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。

K

安全ニュースで取り上げて欲しい題材やご意見ご要望などがございましたら eメールをご活用ください。e-mail : [nikken@rental.co.jp](mailto:nikken@rental.co.jp)

# レンタルのニッケン -Safety News- 安全ニュース

2018年  
4月号  
NO.  
196

株式会社レンタルのニッケン

編集・発行  
安全技術部 / 営業支援部  
お問い合わせ  
TEL.03-5512-7411  
発行日  
2018年4月1日



## 特集 熱中症予防・対策

- 職場における熱中症による死傷災害の発生状況
- 熱中症とは?
- 熱中症による死亡災害発生時の状況
- 職場における熱中症予防対策自主点検表

2018年  
5月号の予告

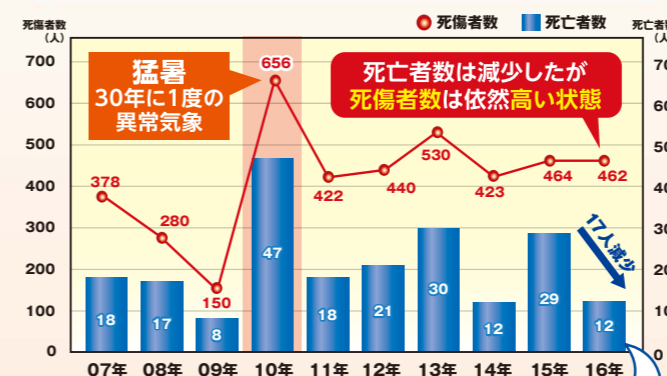
墜落・  
転落災害

# 職場における熱中症による死傷災害の発生状況

以下グラフにおける死傷者とは死亡もしくは休業4日以上の者のこと

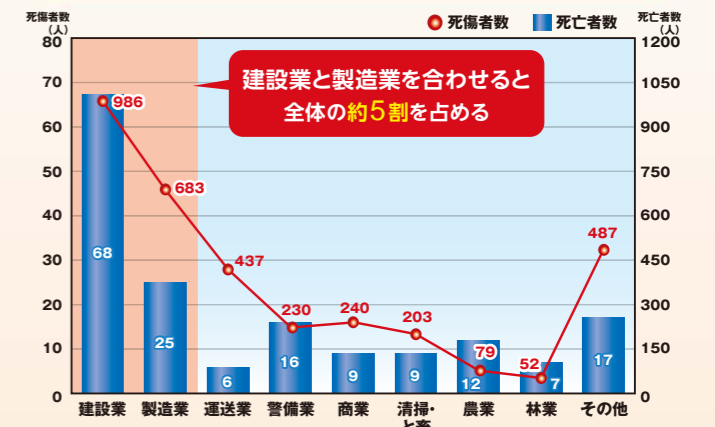
参考:厚生労働省ホームページ「平成28年」職場における熱中症による死傷災害の発生状況(確報)を公表します

## 死亡・死傷者数の推移(2007年~2016年)



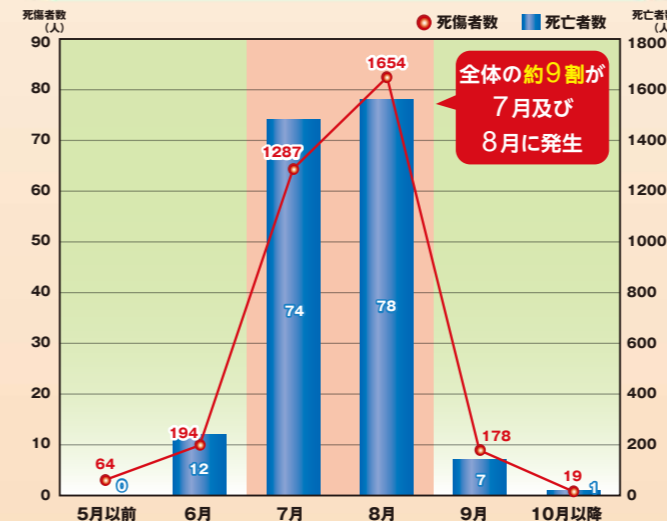
**100%**の人が 災害発生場所では、WBGT値の測定を行っていなかった。  
**75%**の人が 計画的な熱への順化期間が設定されていなかった。  
**約67%**の人が 事業者による水分及び塩分の準備がなされていなかった。  
**約42%**の人が 健康診断が行われていなかった。

## 業種別状況(2010年~2016年累計)



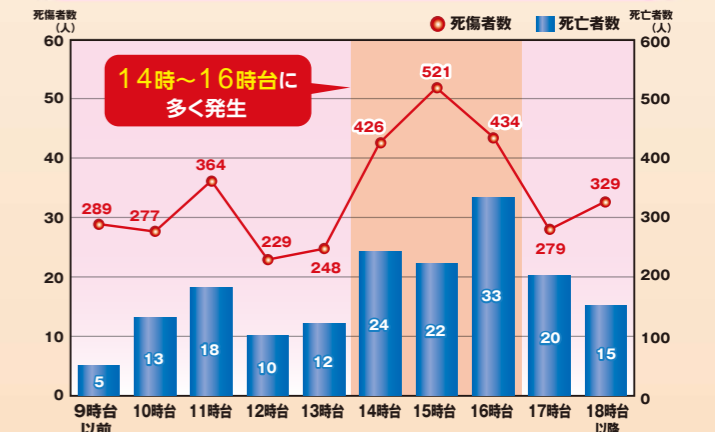
死傷者数・死亡者数共に**建設業**が最も多く、  
死亡者数においては全体の**約4割**を占めている。

## 月別状況(2010年~2016年累計)



全体の**約9割**が  
7月及び  
8月に発生

## 時間帯別状況(2010年~2016年累計)



14時~16時台に  
多く発生

日中の作業終了後に帰宅してから体調が悪化して病院に  
搬送されるケースも散見される。

職場における熱中症による死傷災害の発生状況でもご紹介しているとおり、業種別では建設業が死傷者数・死亡者数共に最も多く占めています。熱中症を予防するためには、熱中症に対する「正しい知識」を持つことが予防の第一歩と言えます。今回ご紹介する熱中症対策の基本、ならびに職場における熱中症予防対策自主点検表を、職場の熱中症対策にご活用ください。

★ ホームページにも掲載しております!是非ご覧ください。★

